

南山大学
外国高等学校卒業生等入学試験

出題の意図・解答例

2026年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《外国高等学校卒業者等入学試験》

英語<1年次>	1
英語<2・3年次>	4
現代国語<1年次>	7
現代国語<2・3年次>	8
数学<1年次>	9
数学<2・3年次>	10
スペイン語<1年次>	11
スペイン語<2・3年次>	12
フランス語<1年次>	13
フランス語<2・3年次>	15
ドイツ語<1年次>	17
ドイツ語<2・3年次>	20
中国語<1年次>	23
中国語<2・3年次>	24
インドネシア語<1年次>	25
インドネシア語<2・3年次>	26

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

【出題の意図】

AI

本設問では、大学レベルの学習に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

AII

本設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIII

本設問では、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIV

本設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

AV

本設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

B

本設問では、社会的または教育的なテーマについて、英語で意見を論理的かつ説得力をもって表現する能力を測定します。批判的思考力、文章構成力、英語表現力を評価し、大学レベルの学習に必要なライティング能力を確認します。

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

【解答例】

1. C
2. A
3. D
4. C
5. A
6. B
7. A
8. C
9. B
10. C
11. B
12. C
13. A
14. D
15. B
16. B
17. A
18. C
19. D
20. C
21. A
22. A
23. D
24. D
25. C
26. A
27. B
28. C
29. C
30. B
31. D
32. B
33. A

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

- 34. A
- 35. D
- 36. A
- 37. C
- 38. D
- 39. C
- 40. B
- 41. D
- 42. A
- 43. C
- 44. A
- 45. B
- 46. B
- 47. B
- 48. A
- 49. D
- 50. C
- 51. B
- 52. A
- 53. B
- 54. C
- 55. D
- 56. B
- 57. A
- 58. A
- 59. C

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（2・3年次）

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

AI

本設問では、大学レベルの学習に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

AII

本設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIII

本設問では、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIV

本設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

AV

本設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

B

本設問では、社会的または教育的なテーマについて、英語で意見を論理的かつ説得力をもって表現する能力を測定します。批判的思考力、文章構成力、英語表現力を評価し、大学レベルの学習に必要なライティング能力を確認します。

2026年度 外国高等学校卒業等入学試験 (2・3年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【解答例】

1. C
2. A
3. D
4. C
5. A
6. B
7. A
8. C
9. B
10. C
11. B
12. C
13. A
14. D
15. B
16. B
17. A
18. C
19. D
20. C
21. A
22. A
23. D
24. D
25. C
26. A
27. B
28. C
29. C
30. B
31. D
32. B
33. A

2026年度 外国高等学校卒業等入学試験 (2・3年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

34. A

35. D

36. A

37. C

38. D

39. C

40. B

41. D

42. A

43. C

44. A

45. B

46. B

47. B

48. A

49. D

50. C

51. B

52. A

53. B

54. C

55. D

56. B

57. A

58. A

59. C

二〇二六年度 外国高等学校卒業生等入学試験 (一年次)

試験科目名 現代国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二五年十一月二二日実施)

【出題の意図】

一 古田徹也『いつもの言葉を哲学する』からの出題である。漢字の書き取りおよび四字熟語を答えさせる問題で国語に関する基礎知識を問う、その他の問題で、文章の論理構造と筆者の主張を正確に理解する読解力と表現力を問うた。

二 北山忍『文化が違えば、心も違う?——文化心理学の冒険』からの出題で、具体例を通して正確に内容を理解して、その内容を過不足なく要約する力と、理解したことをもとに自ら考える思考力、および、それを論理的に分かりやすく述べる表現力を問うた。

【解答例】

一 解答例

問1 数々の社会的・個人的な要因により、子育て層の多くは出産後も共働きを続けざるをえないのに、当人の前でかわいそうと言ったことに加え、保育園で娘がさまざまな緊張やストレスに曝されながら過ごしているという事情も考慮しない無神経な言葉だったから。

問2 否(めない) 問3 ウ 小さなものの愛らしさ

問4 子どもたちは「生んでくれ」と頼んだわけではなく、勝手に投げ込まれた各々の場所で必死に生きなければならないから。

問5 エ たとえば 問6 ア それゆえ 問7 イ しかも 問8 ウ とはいえ

問9 する

問10 誰かや何かとめぐり合い、自分の意志や努力を超えた働きに与る契機と深く結びついているもの。

問11 温故知新 問12 滑(らか)

二 評価のポイント

要旨部分については、本文中の具体例を用いながら、筆者の論の展開に沿って、明確な構成と論理、明瞭な表現によって要約されているかが評価のポイントとなる。

自身の考えを述べる部分については、筆者の主張を踏まえた上で、その主張への賛否にとどまることなく、自分の体験や観察などを通じた考察・異なる角度からの考えを示すことができているかが評価のポイントとなる。当然、論理構造や表現の分かりやすさも重要なポイントとなる。

【出題の意図】

一 古田徹也『いつもの言葉を哲学する』からの出題である。漢字の書き取りおよび四字熟語を答えさせる問題で国語に関する基礎知識を問ひ、その他の問題で、文章の論理構造と筆者の主張を正確に理解する読解力と表現力を問うた。

二 北山忍『文化が違えば、心も違う?——文化心理学の冒険』からの出題で、具体例を通して正確に内容を理解して、その内容を過不足なく要約する力と、理解したことをもとに自ら考える思考力、および、それを論理的に分かりやすく述べる表現力を問うた。

【解答例】

一 解答例

問1 数々の社会的・個人的な要因により、子育て層の多くは出産後も共働きを続けざるをえないのに、当人の前でかわいそうと言ったことに加え、保育園で娘がさまざまな緊張やストレスに曝されながら過ごしているという事情も考慮しない無神経な言葉だったから。

問2 否(めない) 問3 ウ 小さなものの愛らしさ

問4 子どもたちは「生んでくれ」と頼んだわけではなく、勝手に投げ込まれた各々の場所で必死に生きなければならないから。

問5 エ たとえば 問6 ア それゆえ 問7 イ しかも 問8 ウ とはいえ

問9 する

問10 誰かや何かとめぐり合い、自分の意志や努力を超えた働きに与る契機と深く結びついているもの。

問11 温故知新 問12 滑(らか)

二 評価のポイント

要旨部分については、本文中の具体例を用いながら、筆者の論の展開に沿って、明確な構成と論理、明瞭な表現によって要約されているかが評価のポイントとなる。

自身の考えを述べる部分については、筆者の主張を踏まえた上で、その主張への賛否にとどまることなく、自分の体験や観察などを通じた考察・異なる角度からの考えを示すことができているかが評価のポイントとなる。当然、論理構造や表現の分かりやすさも重要なポイントとなる。

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 数 学 時間 90分 配点 150点 （2025年11月22日実施）

【出題の意図】

1.
 - (1) 複素数と高次方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (2) 図形と計量に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (3) 場合の数と確率に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
2. 微分法に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。
3. 数列に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。

【解答例】

1.
 - (1) $(a, b) = (7, -5)$ 他の2解は $x = 1, 1 - 2i$
 - (2) $\cos \angle AMD = \frac{1}{3}$, 体積は, $18\sqrt{2}$
 - (3) 360 通り

2.
 - (1) 増減は次の表のとおり。

x		$-4\sqrt{3}$		$4\sqrt{3}$	
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$	↗	$\frac{16}{3}\sqrt{3}$	↘	$-\frac{3}{16}\sqrt{3}$	↗

よって、 $x = -4\sqrt{3}$ のとき極大値 $\frac{16}{3}\sqrt{3}$, $x = 4\sqrt{3}$ のとき極小値 $-\frac{16}{3}\sqrt{3}$ をとる。

- (2) $y = \left(\frac{1}{24}p^2 - 2\right)x - \frac{1}{36}p^3$
- (3) $y = -\frac{1}{2}x + 6$ と $y = -2x$
3.
 - (1) $b_n = n^2 + n$
 - (2) $a_n = \frac{1}{n(n+1)}$
 - (3) $S_n = \frac{n}{n+1}$

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験 (2・3年次)

試験科目名 数 学 時間 90分 配点 150点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

1.
 - (1) 複素数と高次方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (2) 図形と計量に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (3) 場合の数と確率に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
2. 微分法に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。
3. ベクトル空間に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。

【解答例】

1.
 - (1) $(a, b) = (7, -5)$ 他の2解は $x = 1, 1 - 2i$
 - (2) $\cos \angle AMD = \frac{1}{3}$, 体積は, $18\sqrt{2}$
 - (3) 360 通り
2.
 - (1) 増減は次の表のとおり。

x		$-4\sqrt{3}$		$4\sqrt{3}$	
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$	↗	$\frac{16}{3}\sqrt{3}$	↘	$-\frac{3}{16}\sqrt{3}$	↗

よって、 $x = -4\sqrt{3}$ のとき極大値 $\frac{16}{3}\sqrt{3}$, $x = 4\sqrt{3}$ のとき極小値 $-\frac{16}{3}\sqrt{3}$ をとる。

- (2) $y = \left(\frac{1}{24}p^2 - 2\right)x - \frac{1}{36}p^3$
- (3) $y = -\frac{1}{2}x + 6$ と $y = -2x$
3. 共通部分の次元は 0, 和の次元は 2

2026年度 外国高等学校卒業生入学試験（1年次）

試験科目名 スペイン語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

この試験の出題意図は二つから成る。第一の意図は、スペイン語で記述された長文の読解能力を測定することである。スペイン語で構成された平易な単文から複雑な重文に至るまで、様々なレベルの記述（発話及び談話）を正確に読み解きながら、問いに答えるために必要な情報を引き出す能力があるかどうかを判定する。同時に、スペイン語で推論する能力と、問われている事象を一般化する能力があるかどうかも見極める。そして、長文読解を通して、スペイン語で論理的な結論を導き出す思考力が備わっているかどうか判別する。スペイン語による長文読解能力、推論力、一般化能力、総合的な思考力を測定する問題は、全て設問の前半部分を構成するセクションAに組み込まれている。第二の意図は、スペイン語の語彙力と文法力を測ることである。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）に則して、A1 レベルに相当する初歩的なスペイン語の語彙を有しているかどうか判定するところから始め、徐々に語彙レベルを上げていき、後半の設問では、B1 から B2 レベルに準ずる語彙を扱うことができるかどうか測定する。また、スペイン語の文法構造を体系的に身に付けているかどうかも判別する。具体的には、主語と動詞の人称一致、動詞の時制一致、完了・未完了の選択及び、直説法・接続法の使い分けなどの設問を通して、スペイン語を用いた感情表現、客観的描写、価値判断などを明確に言語化できるかどうか測定する。語彙、人称の選択、時制の識別、感情表現、客観的描写、価値判断などを扱った設問は、作問の後半部分を織りなすセクションBに配されている。俯瞰的に見ると、作問は徐々に難しくなるよう構成されている。

【解答例】

1- b	11- c	21- a
2- a	12- b	22- c
3- d	13- b	23- b
4- d	14- d	24- d
5- b	15- b	25- b
6- c	16- c	26- a
7- d	17- b	27- c
8- c	18- a	28- b
9- b	19- c	29- d
10- b	20- c	30- a

2026年度 外国高等学校卒業生入学試験（2・3年次）

試験科目名 スペイン語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

この試験の出題意図は二つから成る。第一の意図は、スペイン語で記述された長文の読解能力を測定することである。スペイン語で構成された平易な単文から複雑な重文に至るまで、様々なレベルの記述（発話及び談話）を正確に読み解きながら、問いに答えるために必要な情報を引き出す能力があるかどうかを判定する。同時に、スペイン語で推論する能力と、問われている事象を一般化する能力があるかどうかも見極める。そして、長文読解を通して、スペイン語で論理的な結論を導き出す思考力が備わっているかどうか判別する。スペイン語による長文読解能力、推論力、一般化能力、総合的な思考力を測定する問題は、全て設問の前半部分を構成するセクションAに組み込まれている。第二の意図は、スペイン語の語彙力と文法力を測ることである。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）に則して、A1 レベルに相当する初歩的なスペイン語の語彙を有しているかどうか判定するところから始め、徐々に語彙レベルを上げていき、後半の設問では、B1 から B2 レベルに準ずる語彙を扱うことができるかどうか測定する。また、スペイン語の文法構造を体系的に身に付けているかどうかも判別する。具体的には、主語と動詞の人称一致、動詞の時制一致、完了・未完了の選択及び、直説法・接続法の使い分けなどの設問を通して、スペイン語を用いた感情表現、客観的描写、価値判断などを明確に言語化できるかどうか測定する。語彙、人称の選択、時制の識別、感情表現、客観的描写、価値判断などを扱った設問は、作問の後半部分を織りなすセクションBに配されている。俯瞰的に見ると、作問は徐々に難しくなるよう構成されている。

【解答例】

1- b	11- c	21- a
2- a	12- b	22- c
3- d	13- b	23- b
4- d	14- d	24- d
5- b	15- b	25- b
6- c	16- c	26- a
7- d	17- b	27- c
8- c	18- a	28- b
9- b	19- c	29- d
10- b	20- c	30- a

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 フランス語 時間 60分 配点 50点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

難易度はヨーロッパ言語参照枠の A1～A2 レベルである。

問題Ⅰは、フランス語圏における時事的な内容であるテキストを読み、文章理解力を問う問題である。フランス語で書かれた A2 レベルのテキストの内容を適切に理解し、日本語およびフランス語で表現する能力を有しているか評価する。

問題Ⅱは、フランス語構文の中心となる動詞の意味・用法・活用の知識を有しており、適切に使用し、表現することができるかを評価する問題である。

問題Ⅲは、フランス語での平易なコミュニケーション（やり取り）において重要な役割を担う疑問詞を正確に使用し、表現できるかを問う問題である。A1 レベルのコミュニケーションに必要な平易な語彙を理解でき、適切に質問できる能力を有しているかを評価する。

問題Ⅳは、フランス語でのコミュニケーション活動で頻繁に使用される代名詞を適切に表現できるかを問う問題となっている。また、これまで身につけた文法的知識について評価する問題となっている。

問題Ⅴは、和文仏訳問題である。日常的なコミュニケーションで使用する表現を適切な語彙・文法を使って正確に表現できる能力を有しているか評価する問題である。

【解答例】

I.

1-a) ② 1-b) ③

2. 侍／忍者／武士

3-a) la Cinéscénie

3-b) plus de 4000 bénévoles

3-c) quatre villages

4-a) 歴史観が簡略化され、理想化されすぎており、栄光ばかりが表現され、暗い時代が語られていないと歴史家は批判している。

4-b) 保守的な政治家が遊園地の創設者で、フランスの伝統的な考え方が遊園地の伝えるメッセージに反映されている。

4-c) 動物愛護団体は野生動物が舞台の音や光によってストレスを感じているのではないかと、動物の使用を批判している。

5 この遊園地はとても人気があるとはいえ、批判も受けている。

II.

① peux ② vais ③ me lever ④ Ouvre / Ouvrez ⑤ est sortie

⑥ dormions ⑦ écoutant ⑧ savais ⑨ accompagnerais ⑩ soyez

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 フランス語 時間 60分 配点 50点 (2025年11月22日実施)

III.

1. D'où
2. Combien
3. Qu'est-ce que
4. Comment
5. quand
6. Qu'est-ce qui
7. Pourquoi
8. quelle

IV.

- ① en
- ② la
- ③ lui
- ④ qui
- ⑤ dont
- ⑥ leur
- ⑦ y
- ⑧ le

V.

1. Rien ne reste dans le frigo. [Il ne reste rien dans le frigo.]
2. J'ai peu dormi hier.
3. Quel est ton film préféré ? [Quel film aimez-vous ?]
4. Quand je suis né(e), il neigeait.
5. Ce n'est pas difficile d'apprendre le français.

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（2・3年次）

試験科目名 フランス語 時間 60分 配点 100点 （2025年11月22日実施）

【出題の意図】

難易度はヨーロッパ言語参照枠の A1～A2 レベルである。

問題Ⅰは、フランス語圏における時事的な内容であるテキストを読み、文章理解力を問う問題である。フランス語で書かれた A2 レベルのテキストの内容を適切に理解し、日本語およびフランス語で表現する能力を有しているか評価する。

問題Ⅱは、フランス語構文の中心となる動詞の意味・用法・活用の知識を有しており、適切に使用し、表現することができるかを評価する問題である。

問題Ⅲは、フランス語での平易なコミュニケーション（やり取り）において重要な役割を担う疑問詞を正確に使用し、表現できるかを問う問題である。A1 レベルのコミュニケーションに必要な平易な語彙を理解でき、適切に質問できる能力を有しているかを評価する。

問題Ⅳは、フランス語でのコミュニケーション活動で頻繁に使用される代名詞を適切に表現できるかを問う問題となっている。また、これまで身につけた文法的知識について評価する問題となっている。

問題Ⅴは、和文仏訳問題である。日常的なコミュニケーションで使用する表現を適切な語彙・文法を使って正確に表現できる能力を有しているか評価する問題である。

【解答例】

I.

1-a) ② 1-b) ③

2. 侍／忍者／武士

3-a) la Cinéscénie

3-b) plus de 4000 bénévoles

3-c) quatre villages

4-a) 歴史観が簡略化され、理想化されすぎており、栄光ばかりが表現され、暗い時代が語られていないと歴史家は批判している。

4-b) 保守的な政治家が遊園地の創設者で、フランスの伝統的な考え方が遊園地の伝えるメッセージに反映されている。

4-c) 動物愛護団体は野生動物が舞台の音や光によってストレスを感じているのではないかと、動物の使用を批判している。

5 この遊園地はとても人気があるとはいえ、批判も受けている。

II.

① peux ② vais ③ me lever ④ Ouvre / Ouvrez ⑤ est sortie

⑥ dormions ⑦ écoutant ⑧ savais ⑨ accompagnerais ⑩ soyez

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験 (2・3年次)

試験科目名 フランス語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

III.

1. D'où
2. Combien
3. Qu'est-ce que
4. Comment
5. quand
6. Qu'est-ce qui
7. Pourquoi
8. quelle

IV.

- ① en
- ② la
- ③ lui
- ④ qui
- ⑤ dont
- ⑥ leur
- ⑦ y
- ⑧ le

V.

1. Rien ne reste dans le frigo. [Il ne reste rien dans le frigo.]
2. J'ai peu dormi hier.
3. Quel est ton film préféré ? [Quel film aimez-vous ?]
4. Quand je suis né(e), il neigeait.
5. Ce n'est pas difficile d'apprendre le français.

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 50点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

I.

コミュニケーション能力の育成に重きを置いた本学のドイツ語教育の方針に沿い、基本的なコミュニケーション能力を有しているかを問う問題である。あわせて、正書法についての正しい知識を有しているかを測ることも意図している。

II.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に補足疑問文の作り方および相手に合わせた適切な言葉づかい（敬称を用いるべきか親称を用いるべきか）に関する知識を有しているかを測ることを意図している。

III.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に、自らに向けられた質問を理解し、適切に答えることができるか、そしてその文を正しく書くことができるかを測ることを意図している。詳しく書かれれば、語彙の豊かさも測ることができる。

IV.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に、方向を問う疑問文、3格の疑問代名詞を用いた疑問文、前置詞と疑問代名詞の組み合わせ（人の場合）および両者の融合形（事物の場合）を用いた疑問文、時間の長さを問う疑問文を正しく作ることができるかを問うている。

V.

基本的な文法知識と語彙を有しているかを問う問題である。文脈から判断して適切な単語を正しい形で書き入れさせることで、基礎的な単語や文法規則を知っているか、また正しく変化させて書くことができるかを問うている。

VI.

平易なドイツ語のメールの意味を理解し、それに対して適切な返事を書くことができるかを問う問題である。採点にあたっては、内容が適切であるか、言葉づかいが適切であるか、呼びかけおよび締め言葉が適切に記されているか、文法的にどの程度正しく書かれているか、綴りがどの程度正しく書かれているか、語彙がどの程度豊かであるか、という観点から評価する。

VII.

与えられたテーマに関する意見文を書く能力を測る問題である。採点にあたっては、内容が適切であるか、言葉づかいが適切であるか、呼びかけおよび締め言葉が適切に記されているか、文法的にどの程度正しく書かれているか、綴りがどの程度正しく書かれているか、語彙がどの程度豊かであるか、という観点から評価する。長く書かれれば、どの程度高度な能力を有しているかを測ることができる。

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験 (1年次)

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 50点 (2025年11月22日実施)

【解答例】

I.

A: Entschuldigung! Wo ist der Hauptbahnhof?

B: Gehen Sie hier hundert Meter geradeaus und dann nach links. Nach fünfzig Metern sehen Sie den Bahnhof auf der rechten Seite.

A: Ah ja, vielen Dank. Ich hätte noch eine Frage: Gibt es hier in der Nähe eine Apotheke?

B: Ja, die ist auf der anderen Seite des Bahnhofs. Fragen Sie dort noch einmal jemanden.

A: Alles klar, herzlichen Dank.

II.

(1) Wie alt bist du?

(2) Was ist Ihr Vater von Beruf? / Was macht Ihr Vater? / Was macht Ihr Vater beruflich?

(3) Was studiert Ihre Tochter?

(4) Wie viel kostet das Frühstück? / Was kostet das Frühstück?

(5) Kannst du mir bitte deine Telefonnummer geben? / Könntest du mir vielleicht deine Telefonnummer geben?

III. (以下はあくまでも例)

(1) Ich trinke gern Kaffee. Ich trinke ihn jeden Tag. Ohne ihn könnte ich nicht leben.

(2) In Beijing gibt es viele Tempel. Viele davon haben ruhige Orte, an denen man meditieren kann.

(3) Ich spiele oft mit meinen Freunden Fußball. Wenn es regnet, spielen wir in der Sporthalle.

(4) Deutsch habe ich in der Schule gelernt. Am liebsten lerne ich, indem ich mir Videos im Internet ansehe.

(5) Wenn ich reich wäre, würde ich ein Schiff kaufen und eine Weltreise machen. Das wäre mein Traum.

IV.

(1) Wohin fliegt Michael?

(2) Wem muss Emma helfen?

(3) Mit wem wohnt Petra?

(4) Womit beschäftigt sich Paul?

(5) Wie lange hat die Sitzung gedauert?

V.

(1) gewohnt / gelebt

(2) an

(3) mir

(4) bin

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 50点 (2025年11月22日実施)

- (5) ist
- (6) Am
- (7) denen
- (8) dass
- (9) weil / da
- (10) habe

VI. (以下はあくまでも例)

Liebe Anna,

danke für deine E-Mail.

Deinen Vorschlag finde ich toll. Ja, machen wir eine Party!

Das Essen im Café Alice ist immer lecker, deshalb finde ich deine Idee sehr gut.

Wir können gerne morgen kurz darüber sprechen.

Bis morgen!

Liebe Grüße

Aki

VII. (以下はあくまでも例)

Ich denke, dass alle Studierenden mindestens zwei Fremdsprachen lernen sollten. Englisch sollten alle Studierenden lernen, da es eine wichtige Sprache im internationalen Geschäft ist. Aber ich finde es nicht sehr gut, wenn jemand nur eine Fremdsprache kann. Denn Sprache ist wie ein Fenster, durch das man die Welt sieht. Wenn man nur ein Fenster hat, sieht man die Welt immer nur aus einer Perspektive. Deswegen bin ich der Meinung, dass alle Studierenden mindestens zwei Fremdsprachen lernen sollten, um ihre Perspektive zu erweitern.

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（2・3年次）

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

I.

コミュニケーション能力の育成に重きを置いた本学のドイツ語教育の方針に沿い、基本的なコミュニケーション能力を有しているかを問う問題である。あわせて、正書法についての正しい知識を有しているかを測ることも意図している。

II.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に補足疑問文の作り方および相手に合わせた適切な言葉づかい（敬称を用いるべきか親称を用いるべきか）に関する知識を有しているかを測ることを意図している。

III.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に、自らに向けられた質問を理解し、適切に答えることができるか、そしてその文を正しく書くことができるかを測ることを意図している。詳しく書かれれば、語彙の豊かさも測ることができる。

IV.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に、方向を問う疑問文、3格の疑問代名詞を用いた疑問文、前置詞と疑問代名詞の組み合わせ（人の場合）および両者の融合形（事物の場合）を用いた疑問文、時間の長さを問う疑問文を正しく作ることができるかを問うている。

V.

基本的な文法知識と語彙を有しているかを問う問題である。文脈から判断して適切な単語を正しい形で書き入れさせることで、基礎的な単語や文法規則を知っているか、また正しく変化させて書くことができるかを問うている。

VI.

平易なドイツ語のメールの意味を理解し、それに対して適切な返事を書くことができるかを問う問題である。採点にあたっては、内容が適切であるか、言葉づかいが適切であるか、呼びかけおよび締め言葉が適切に記されているか、文法的にどの程度正しく書かれているか、綴りがどの程度正しく書かれているか、語彙がどの程度豊かであるか、という観点から評価する。

VII.

与えられたテーマに関する意見文を書く能力を測る問題である。採点にあたっては、内容が適切であるか、言葉づかいが適切であるか、呼びかけおよび締め言葉が適切に記されているか、文法的にどの程度正しく書かれているか、綴りがどの程度正しく書かれているか、語彙がどの程度豊かであるか、という観点から評価する。長く書かれれば、どの程度高度な能力を有しているかを測ることができる。

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験 (2・3年次)

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【解答例】

I.

A: Entschuldigung! Wo ist der Hauptbahnhof?

B: Gehen Sie hier hundert Meter geradeaus und dann nach links. Nach fünfzig Metern sehen Sie den Bahnhof auf der rechten Seite.

A: Ah ja, vielen Dank. Ich hätte noch eine Frage: Gibt es hier in der Nähe eine Apotheke?

B: Ja, die ist auf der anderen Seite des Bahnhofs. Fragen Sie dort noch einmal jemanden.

A: Alles klar, herzlichen Dank.

II.

(1) Wie alt bist du?

(2) Was ist Ihr Vater von Beruf? / Was macht Ihr Vater? / Was macht Ihr Vater beruflich?

(3) Was studiert Ihre Tochter?

(4) Wie viel kostet das Frühstück? / Was kostet das Frühstück?

(5) Kannst du mir bitte deine Telefonnummer geben? / Könntest du mir vielleicht deine Telefonnummer geben?

III. (以下はあくまでも例)

(1) Ich trinke gern Kaffee. Ich trinke ihn jeden Tag. Ohne ihn könnte ich nicht leben.

(2) In Beijing gibt es viele Tempel. Viele davon haben ruhige Orte, an denen man meditieren kann.

(3) Ich spiele oft mit meinen Freunden Fußball. Wenn es regnet, spielen wir in der Sporthalle.

(4) Deutsch habe ich in der Schule gelernt. Am liebsten lerne ich, indem ich mir Videos im Internet ansehe.

(5) Wenn ich reich wäre, würde ich ein Schiff kaufen und eine Weltreise machen. Das wäre mein Traum.

IV.

(1) Wohin fliegt Michael?

(2) Wem muss Emma helfen?

(3) Mit wem wohnt Petra?

(4) Womit beschäftigt sich Paul?

(5) Wie lange hat die Sitzung gedauert?

V.

(1) gewohnt / gelebt

(2) an

(3) mir

(4) bin

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験 (2・3年次)

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

- (5) ist
- (6) Am
- (7) denen
- (8) dass
- (9) weil / da
- (10) habe

VI. (以下はあくまでも例)

Liebe Anna,

danke für deine E-Mail.

Deinen Vorschlag finde ich toll. Ja, machen wir eine Party!

Das Essen im Café Alice ist immer lecker, deshalb finde ich deine Idee sehr gut.

Wir können gerne morgen kurz darüber sprechen.

Bis morgen!

Liebe Grüße

Aki

VII. (以下はあくまでも例)

Ich denke, dass alle Studierenden mindestens zwei Fremdsprachen lernen sollten. Englisch sollten alle Studierenden lernen, da es eine wichtige Sprache im internationalen Geschäft ist. Aber ich finde es nicht sehr gut, wenn jemand nur eine Fremdsprache kann. Denn Sprache ist wie ein Fenster, durch das man die Welt sieht. Wenn man nur ein Fenster hat, sieht man die Welt immer nur aus einer Perspektive. Deswegen bin ich der Meinung, dass alle Studierenden mindestens zwei Fremdsprachen lernen sollten, um ihre Perspektive zu erweitern.

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 中国語 時間 60分 配点 50点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

南山大学外国語学部アジア学科のアドミッション・ポリシー I 知識・技能、および、II 思考力・判断力・表現力に基づき、本学科で学ぶ前提として必要となる基礎的な中国語の学力と、思考力・判断力・表現力を確認する。

【解答例】

設問ごとに以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、大問三と大問四は出題文の内容を理解した上での解答を求める問題であり、一義的な解答を示すことが難しいため、解答例の提示はしない。

- 一. 提示したピンインに対応する中国語の単語を、正しい簡体字で書くことができるかどうか。
1) 聪明 2) 钥匙/要是 3) 紧张 4) 漂亮 5) 愿意
6) 认真 7) 国际 8) 香蕉 9) 练习 10) 动物

- 二. ピンインの規則にしたがって、各単語の声母・韻母・声調を正確に表記できているかどうか。
1) cānguān 2) fùqin 3) tīngshuō 4) xǐzǎo 5) zhàoxiàng
6) lǚxíng 7) wēixìn 8) shōushi 9) yīnyuè 10) jīchǎng

- 三. 1) 存在表現、2) 時間表現、3) 完了表現および継続時間、4) 比較表現、5) 選択疑問文、6) 副詞および形容詞、7) 完了表現および動作の連続、8) 目的語の主題化、9) 可能表現、10) 疑問詞疑問文、および各種の語句を含む日本語に対して、過不足なく自然な中国語訳をあてて答えているかどうか。

- 四. 1) 連動文および動詞の重ね型、2) 持続を表す“着”、3) 予定表現および順序を表す副詞、4) “把”構文、5) “被”構文、および各種の語句を含む中国語に対して、過不足なく自然な日本語訳をあてて答えているかどうか。

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（2・3年次）

試験科目名 中国語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

南山大学外国語学部アジア学科のアドミッション・ポリシー I 知識・技能、および、II 思考力・判断力・表現力に基づき、本学科で学ぶ前提として必要となる基礎的な中国語の学力と、思考力・判断力・表現力を確認する。

【解答例】

設問ごとに以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、大問二、大問三および大問四は、出題文の内容を理解した上での解答を求める問題であり、一義的な解答を示すことが難しいため、解答例の提示はしない。

一. ピンインの規則にしたがって、各単語の声母・韻母・声調を正確に表記できているかどうか。

- | | | | | |
|-------------|------------|-------------|--------------|-------------|
| 1) bāngmáng | 2) yǎnjīng | 3) chènshān | 4) dǎoyǎn | 5) qiānmíng |
| 6) cháoshī | 7) mángguǒ | 8) jīngjì | 9) shēngbīng | 10) hánjià |
| 11) huódòng | 12) bìyè | 13) lánqiú | 14) xīwàng | 15) fānyì |
| 16) dìzhǐ | 17) érzi | 18) gāoxìng | 19) guòjiǎng | 20) nuǎnhuo |

二. 1) 動作の回数、2) 仮定表現、3) 否定の強調、4) 完了表現、5) 動作の同時、6) 反語表現、7) 動作の評価、8) 病状の表現、9) 目的表現および進行相、10) 比較表現、および各種の語句を含む日本語に対して、過不足なく自然な中国語訳をあてて答えているかどうか。

三. 提示した語句を文法的に正確に使用しているか、提示した語句の意味機能をふまえて、文法的にも意味的にも自然な中国語を答えているかどうか。

四. 文章全体が伝達している内容を捉えているか、基本的な構文、文法機能、および語彙を理解した上で、過不足なく自然な日本語訳をあてて答えているかどうか。

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（1年次）

試験科目名 インドネシア語 時間 60分 配点 50点（2025年11月22日実施）

【出題の意図】

南山大学外国語学部アジア学科のアドミッション・ポリシー I 知識・技能、および、II 思考力・判断力・表現力に基づき、本学科で学ぶ前提として必要となる基礎的なインドネシア語の学力と、思考力・判断力・表現力を確認する。

【解答例・評価のポイント】

設問ごとに以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、出題文の内容を理解した上での解答を求める問題であり、一義的な解答を示すことが難しいため、解答例の提示はしない。

- I. 文章全体が伝達している内容を捉え、基本的な構文、動詞の形、文法機能、および語彙を理解した上で答えているかどうか。
- II. (1) 時刻表現、(2) 時間的表現および助動詞、(3) 助動詞および前置詞句、(4) 関係節および受動構文、(5) 複合語および略語、(6) ke-an 派生語および受動構文、(7) per-an 派生語および受動構文、および各種の語句を含むインドネシア語に対して、過不足なく自然な日本語訳をあてて答えているかどうか。
- III. (1) 助動詞要素の連鎖、(2) 月日・時刻表現、(3) 側置詞的要素、(4) 時刻および受動構文、(5) 補文節、(6) 関係節、(7) 副詞的意味、および各種の語句を含む日本語に対して、過不足なく自然なインドネシア語訳をあてて答えているかどうか。
- IV. インドネシアに関するそれぞれの問いに対して適切なインドネシア語を使って答えているかどうか。
- V. 全てのキーワードを使用して作文し、キーワードの使用文脈を理解した上で文章を組み立て、適切なインドネシア語を使って答えているかどうか。

2026年度 外国高等学校卒業生等入学試験（2・3年次）

試験科目名 インドネシア語 時間 60分 配点 50点（2025年11月22日実施）

【出題の意図】

南山大学外国語学部アジア学科のアドミッション・ポリシー I 知識・技能、および、II 思考力・判断力・表現力に基づき、本学科で学ぶ前提として必要となる基礎的なインドネシア語の学力と、思考力・判断力・表現力を確認する。

【解答例・評価のポイント】

設問ごとに以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、出題文の内容を理解した上での解答を求める問題であり、一義的な解答を示すことが難しいため、解答例の提示はしない。

- I. 文章全体が伝達している内容を捉え、基本的な構文、動詞の形、文法機能、および語彙を理解した上で答えているかどうか。
- II. (1) 時刻表現、(2) 時間的表現および助動詞、(3) 助動詞および前置詞句、(4) 関係節および受動構文、(5) 複合語および略語、(6) ke-an 派生語および受動構文、(7) per-an 派生語および受動構文、および各種の語句を含むインドネシア語に対して、過不足なく自然な日本語訳をあてて答えているかどうか。
- III. (1) 助動詞要素の連鎖、(2) 月日・時刻表現、(3) 側置詞的要素、(4) 時刻および受動構文、(5) 補文節、(6) 関係節、(7) 副詞的意味、および各種の語句を含む日本語に対して、過不足なく自然なインドネシア語訳をあてて答えているかどうか。
- IV. インドネシアに関するそれぞれの問いに対して適切なインドネシア語を使って答えているかどうか。
- V. 全てのキーワードを使用して作文し、キーワードの使用文脈を理解した上で文章を組み立て、適切なインドネシア語を使って答えているかどうか。

発行：南山大学 入学センター

名古屋市昭和区山里町 18 番地

Phone : (052)832-3119

E-mail : nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

U R L : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>